

合唱祭を振り返って 音楽科 山内 和幸

昨年、本県の新たな文化の殿堂として「あきた芸術劇場ミルハス」が開館しました。その大ホールで9月13日（水）に、本校創立70周年記念合唱祭が行われました。平日開催ではありましたが、今年度もたくさんの方々においいただくことができました。今年度は審査を音楽教育に携わっている先生や声楽家の方に依頼し、より専門的な見地から評価をしていただきました。本番では各クラスがそれぞれの持ち味や特色を生かし「誇り」と「自信」に満ちたすばらしい歌声を披露することができました。

本番を迎えるまでに、きっとどの学級でもたくさんの物語があったことでしょう。しかしそれを乗り越え、これまで学級一丸となって積み重ねてきたものが、それぞれの歌声として表現されていたのではないかと思います。きっとクラスの絆も、一段と強くなったのではないのでしょうか。入退場や鑑賞マナーも立派で、「さすが東中生」と感心しました。伝統ある東中の歌声のこれからの成長と発展が楽しみです。

〈最優秀指揮者賞〉

1年2組 保坂幸菜さん
2年5組 笹川絆那さん
3年2組 渡部友菜さん

〈最優秀伴奏者賞〉

1年2組 藤田紗由さん
2年3組 高橋嘉礼歩さん
3年2組 西川潤さん



◆ 令和 5 年度東中祭 「一祭合祭～今しかできない思い出を～」 ◆

生徒会担当 加藤 侑子

9月14日(木)、15日(金)に東中祭が行われました。今年度の東中祭のテーマは「一祭合祭～今しかできない思い出を～」でした。東中の70年という長い歴史の中でも、自分たちらしい、全校で一つの祭を作り上げ、全校生徒の思い出に残る東中祭にしたいという思いが込められています。

11の部門が夏休み明けから、本格的に準備をスタートしました。各部門とも工夫を凝らし、全校生徒が楽しめるように企画、運営を行いました。ステージアトラクションや縁日、1、2年生が3年生を楽しませるための催し、科学部の実験や、美術部の制作など、楽しめる企画が盛りだくさんでした。

終わってみればあっという間でしたが、準備から当日まで、楽しいことばかりではなかったはず。しかし、東中祭の2日間は、学校全体が笑顔に包まれていたように感じます。

開閉祭式部門を担当させていただきましたが、「先輩たちのように、全校を楽しませたい！自分たちも思いっきり楽しみたい！そして、伝統としてつなげていきたい！」という強い思いから、夏休み前からいろいろな意見を出し、考えをまとめ、たくさん練習をして当日を迎えました。開祭式では、放送機器をうまく使いこなせず、音声聞き取りにくい場面が多々ありましたが、部門員全員が笑顔で東中祭を終えることができました。そして、71期生徒会執行部としても、次の代により形でバトンをつなぐことができたと思います。

また、学校全体においても、東中祭に向けての準備や当日の活動を通して、生徒たちは東中生としての「誇り」と「自信」を再確認できたのではないのでしょうか。東中生のみなさん、この経験を生かし、さらに「誇り」と「自信」を積み重ね、全校で力を合わせて「今しかできない思い出」を創っていきましょう。



第71期生徒会長 西川 潤

中学校生活最後の東中祭は、大成功で終えることができました。

1日目の開祭式は、東中の顔ともいえる毎年恒例の劇で盛り上がります。今年は、東中が70周年を迎えるということで「70年前にタイムスリップする」という内容の劇を演じました。執行部を中心とする開閉祭式部門のメンバーが、夏休み前から何度も集まって、準備、練習を重ねました。途中、意見が合わなかったり、リハーサルで劇がスムーズに進まなかったりするなど、様々なハプニングが起きましたが、本番では全員が与えられた役を全うし、全校生徒を楽しませることができたと思います。劇終了後、友達が「面白かったよ」と声を掛けてくれ、達成感でいっぱいになりました。その後も私は、ステージパフォーマンスの審査員やクイズに参加し、楽しく1日目を終えることができました。

東中祭2日目、私は3年生の各クラスのイベントを回りましたが、部門ごとに1、2年生を楽しませるために準備をしてきた成果が感じられ、参加者が笑顔で楽しそうにしている様子を見て、とてもうれしく感じました。閉祭式は、1、2年生主体の進行でしたが、スムーズな進行に驚きつつも安心感が湧いてきました。3年生にとって最後の東中祭は、「今しかできない思い出」になりました。

「挑戦」。私が去年から大切にしている言葉です。東中祭の成功も、失敗を恐れず挑戦してきた成果だと思います。また、生徒会長としての最後のあいさつで、感謝の思いを伝えました。この1年間、生徒会のリーダーとして学校を引っ張ることができたのは、副会長や執行部員との協力、先生方の支えがあってこそだと思ったからです。自分の力だけではできなかったことがたくさんありました。後学期からは1、2年生に引き継ぎます。大変なのはこれからです。めげずに挑戦することが大切です。自信をもって東中をリードできる先輩を目指して、頑張ってください。

